

第一号議案

2021年度

事業報告書

※視覚障害者の方が読み上げの時に読めないため、「しょうがい」という言葉を「障害」にそろえています。

1. はじめに

安全と広がり両立を目指した年になりました。コロナによって交流やイベントのすべてがまちから消えてしまったかのようにでしたが、安全か、暮らしの広がりかの2択ではなく、少しずつできることを進めてきました。後半にはコミュニティスペースの繋がりからもボランティア希望があり、例年より多くのボランティアさんを受け入れることができました。一人でも多くの人に知っていただき、出会い、「〇〇さん」と呼び合える関係づくりを模索していきます。

2. 組織の運営

「休みをつくる」を目標にした1年でした。各自それぞれがメンバーさん・利用者様に真摯に向きあっていますが、ふりかえりの時間がとれないままであったり、知識不足からいい方法が思いつかなかったり、思い込みや誤解、改善の仕組みが作れない、改善方法が思いついても先延ばしにせざるを得ないという課題もあります。話し合いの時間や各種研修に行く時間もなく、休みがないから疲れる、休みがない中で突然の介護変更がある、イライラする、体調が悪くなる、では支援を続けていくことは難しくなります。支援者自身が自分の暮らしを大切に、余裕のある環境でのびのびと成長でき、その先にスタッフ同士の信頼関係を築き、未来を作っていく時間にしていきたいと思えます。

就労継続支援B型えるういに2名の若手スタッフが増え、後半には学童保育つくしにも若手スタッフが入ってきたことで、仕事の整理、チェックリストやマニュアルの作成、業務改善の話しあいなどが多く進んだ年でした。全体的に明るいムードになり、教えあいや助けあいなど組織であることの良さを感じました。

年2回の全員研修では、それぞれが方針や今やっていることを発表したり、協力できることを伝えあいました。ただ、今やっていることがどこにつながっているのかわからないという声も聞かれました。それを受けて、ゴールやビジョンのイメージができない、他の法人も見たことがないというスタッフも多いので、「わかっているはず」をなくして、サニーサイドの理念や価値観をみんなで共有し前に進めていくためにも、2022年度はスタッフがいちいち場所へ視察をし、自分たちがどんな法人になっていきたいかをすり合わせしていくことにしました。

3. 会計・総務部

2021年度初めにコロナの影響で総務部職員1名が退職となりました。そのため、2021年度は慢性的な人手不足が続き、滞りなく業務を進めることができませんでした。以下①、②においては、進捗に当初計画よりも大幅な遅れが出てしまい、中でも①に関しては、メンバーさん・住人さん・利用者様にもご迷惑をおかけする事態となりました。

①代理受領通知および請求書について

2020年度までは、毎月もしくは遅くとも数か月に一度は発行していたメンバーさん・住人さん・利用者様宛の代理受領通知および請求書の発行が大幅に遅れ、11月に年度初の発行となりました。今後、このような事態を招かないために、追加ソフトを新規導入し、代理受領通知の発行方法を大幅に簡略化し、毎月の発行が可能なシステムづくりを行いました。

②給与計算について

給与計算ソフト Money Forwardへ年度内移行予定でしたが、進んでおらず、現在移行作業中です。一方タイムカードはデータの自動計算が可能なものを導入しました。また、給与額確定に必要な請求ソフトへの入力に適宜なされていなかったため、支払い額の間違いが数件ありました。

③清掃・整理について

毎週曜日を決めて「掃除タイム」を設定し、本部3階を中心に清掃時間を設けるようになりました。また、「書類整理日」も月1回設定し、収納や業務に必要な空間の確保が進みつつあります。



④学童保育部利用料等の徴収制度変更について

今までは銀行振り込みや手渡しによるものだった学童保育部の利用料等の徴収方法を口座振替へ変更するためのシステムづくりを行いました。2022年度からは、徴収に関する業務が大幅に簡便化する予定です。

⑤2022年度経営指針書について

指針書の準備が早くできました。職員にもデザインが良く見やすい、持ち運びやすくなった等の良い反応が多かったです。

⑥健康面談について

2020年度は、総務部職員が対象者への健康面談を実施しましたが、2021年度は諸事情により実施できませんでした。2022年度は、指針書心得でもある「自分・暮らしを大切にする」を具現化するための一助となることを目指し、事務局の年間計画に基づいて実施していく予定です。



4. 介護部〈ライフサポートセンター・レオーラ〉

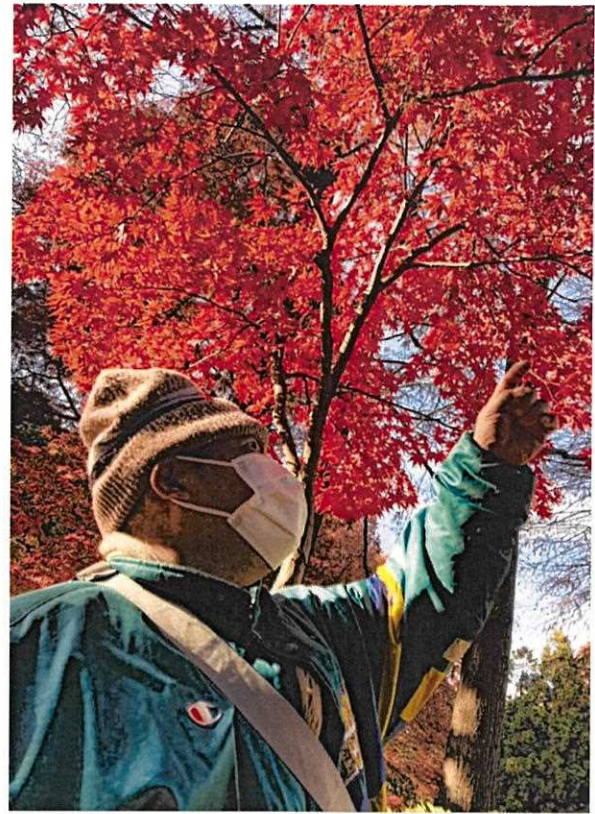
コロナ禍で移動介護の依頼減少は現在も続いています。2020年に「新型コロナウイルス対策のお願いとフェイスシールドの配布」というヘルパーさんへのお知らせを配布しました。2020年度は移動介護も時短、近距離で受けていましたが、2021年度より公共交通機関の利用は一乗り15分を目安に介護を受けています。バスから降りたら手を洗う、もしくはアルコールでの手指消毒をヘルパーさんへお願いしています。そのために携帯アルコールジェルの配布を行っています。行き先としては尼崎市内から始めました。緊急事態宣言の解除と共に大阪を除く尼崎近隣都市まで広げました。移動介護依頼も土日のお出かけが増えてきました。

2020年度よりイベント等のお知らせは控えていましたが2021年2月の緊急事態宣言解除を受けて、お知らせにビーマイクツッキングの再開を入れました。4月に一度クッキングの開催をしました。感染拡大防止策としてクッキングの参加人数を3名以下として、各自フェイスシールド着用で参加していただきました。4月25日～6月20日までの緊急事態宣言中はイベントも中止しています。緊急事態宣言の解除後にクッキングの再開を行っています。

常にコロナ感染情報に留意しながらイベントの開催やお出かけの場所の提案などを行っています。12月のイルミネーション時期にはコロナ前の神戸ルミナリエに参加されていた利用者様を対象に大阪のグランフロントヘディズニーのイルミネーションを見に行きました。(利用者様7名参加)居宅介護依頼は変わりませんが重度の介護に対応できるスキルをもった介護者の育成が不十分なため、一部の介護者しか対応できていない状況が課題となっております。

アクシデント報告 利用者様からの加害2件、利用者様本人の事2件、介護遅刻や介入忘れ等4件、介護中の破損・紛失・連絡ミス6件

クレーム 報告書が出ているもの3件、フリーダイヤル当番が受けた電話での利用者様又は家族さんからの問い合わせなどは月に2回ほどはあります。例えば「ゴミを出すときに他のもの一緒に出して欲しい」。ヘルパーさんから「介護終了時間が報告したものと違うので確認して欲しい」などがあります。



5. 就労支援部 くえるうい

取り組んだこと（スタッフ）

①休みの均等化に向けて各自が「年間有休計画を作る」（相談して考える）（6日以上設定）→決まった内容に協力する。

結果

年間有給計画の実行までには至らなかった。

定期的に休日を設定することにより「〇〇さんがいない中でどう組み立てるか」の実践ができるようになり、休める体制に近づいた。今後は「休める体制を維持しつつ、業務のバランスが安定する」を念頭に進める。



②月間目標を毎月立てる。（共有された目標を意識してチームで協力して仕事をする）

→課題、改善点を3つ以上話をする。（意識）

→話した内容を1つ以上会議で発表する。（共有）（協力）

結果

「月間目標を毎月立てる」はうまく実行できなかった。毎月1回会議にKPT法

を取り入れる事で意図していた「共有された目標を意識してチームで協力して仕事をする」が以前よりチームとして成長している。（目的・視野・認識・行動・振り返りのバランス）（自分達は何のために何をしていて、それがどうなってるのか。それをどうしたいのか）

※KPT法「Keep（成果が出ていて継続すること）」「Problem（解決すべき課題）」を洗い出し分析した上で、具体的な改善策としての「Try（次に取り組むこと）」



③メンバーさん一人ひとりのキーパーソンとスタッフがつながり、作業所内だけでは見つけにくいご本人情報を聴き取り共有する。（尊厳・人権を大切に関わるため、メンバーさんの環境や状況を自らの行動で知る機会・練習）

結果

個別支援計画・モニタリングと連動して、手分けしてキーパーソンの方と連絡を取り、情報収集や共有に自ら積極的に関わる事で、「メンバーさんをより知る」「支援の視野が広がる」「メンバーさんの環境を知る」「共通した情報」により支援の質の向上のための土台が強化された。



メンバーさん

◎クッキー

メンバーさんの中での分担・新しい作業へのチャレンジが進んでいます。作業に入れるメンバーさんが増えました。



◎ダンボール・薬局

新しい型のダンボールが入ると最初はざわつきませんが、やってるうちにどんどん慣れていきます。自分の得意な作業・苦手な作業をうまくバランスをとって分担しています。メンバーさん同士の会話も活気があります。



◎ポスティング

メンバーさんによって動きが様々なため、任せる部分・見守る部分・一緒にやる部分を調整して取り組んでいます。うまく配れた時は皆さん達成感を感じているようで良い表情です。



イベント（企画・参加・販売）

コロナでなかなか参加できるイベントがありませんでしたが、尼うえるフェア、ミーツザ福祉等に少ない人数ですが参加できました。地域の方や外部の方との交流の機会を今後も大事にしていきたいと思います。（クリスマス・忘年会・初詣・書初め・レクレーション・避難訓練等感染対策に気をつけて実施）

健康診断

毎年、メンバーさんみんなと「集団健診」に参加しています。健康状態の把握と危険な兆候の早期発見につながれると思います。自分で出来る方、サポートが必要な方が入り混じっての参加ですのでスタッフは鍛えられます（笑）。普段と違う一面が見られたり、日常では気がつきにくい情報が得られたりと貴重な時間です。

クレーム・アクシデント

情報共有を怠り、通所予定のメンバーさんの送迎をとばしてしまう事があった。お知らせが遅くなったり・段取り不足により混乱を招くことがあった。課題は「段取りや準備の時間の確保」「情報共有」「課題意識」であると感じます。



収支

2021年度 生産活動

収入 1,555,226 円 - 事業費 106,697 円 = 収益 1,448,529 円

メンバーさん工賃 1,438,698 円

※収益の+は変動積立金へ（収益が少ない月のための工賃補填や年2回の賞与の為）



6. グループホーム部〈ほっこり庵〉

1. グループホームほっこり庵の目的

- ・住人さんが安心して生活できる家のような、ほっこりとしたグループホームである。
- ・住人さん同士が関係性を作り、協調性を学び、障害をもっている事で表現しにくい優しさや思いやりが育っていく環境を維持する。
- ・生活の中で1人でこなせる事を増やしていき、生活していく上で自信とスキルを身につける。



2021 年度振り返り

1. 月1回の会議を定例でこなせるようになり、改善点の洗い出しができた。
2. 調整会議を通じて、他の部署との連携や情報交換ができるようになった。
3. コロナでグループホーム内の除菌コーティング、アルコール消毒、食事中の仕切りの設置、緊急連絡先の確認等の対策をたてた。
4. 新人職員やパートさんの為のマニュアル作成、チェックリスト、連絡ノートを整備した。

2021年度は、若いパートさんや部外の職員に勤務に入って頂く事もあり様々なご意見、ご指摘を頂き、グループホーム内での住人さんの生活や職員間の連携を見直す年となりました。コロナ感染者をグループホーム内で出す事も無く、住人さんの日常も安定されていますが、引き続き業務改善と、住人さんの健康維持に取り組んでいきたいと思っています。また、コロナによって出来ていなかった旅行やグループホームの見学等、2022年度に向けて計画中です。

課題

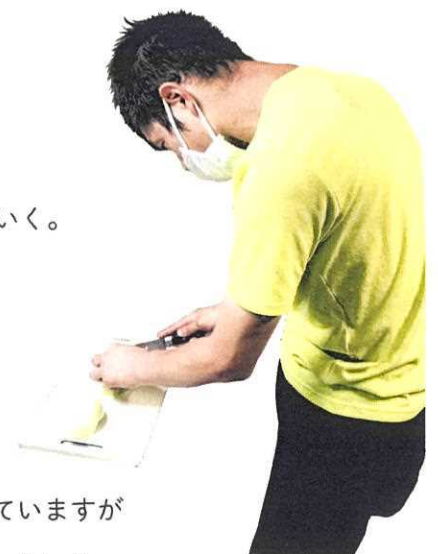
1. 地域住民の皆様との関わり合い

hinata やつくしを通じて近隣のお子様やご家族との関わり合いを計画していく。

- ・日常の業務により話し合いや会議の機会がなかなか持たないため調整会議にて話し合い、連携して進めていきたいと思っています。

2. パートさんの方々との会議、面談の場が作れていない

ほっこり庵のキーパーとしての業務が1人である為、連絡ノートを設置していますが顔を合わせて日常業務や住人さんについての情報共有や話し合いができていない為支援に際しての課題や日常生活においての情報共有が上手くいっていない。



- ・年2回のパートさんを含む会議をほっこり庵にて行います。
一時的な関わり合いの中では見えてこない事を日常的に関わっている職員との情報共有をする事でパートさんもより気持ちに余裕をもって住人さんを支援していける体制を目指します。
- ・支援計画作成、内容
住人さんからの聞き取りと、ほっこり庵職員同士のみでの会議にて支援内容を決定している為適切な支援はできていても、達成には至っていない。
- ・より具体的な支援と達成方法を部外と話し合い、決定していきます。
休日の移動支援や、帰宅後の空いている時間の活用方法、ほっこり庵での日常生活の支援を含め住人さんのできる事を増やし、やってみたい事を実行していけるよう努めます。



7. 学童保育部〈児童ホームつくし〉



1. 2021 年度実行計画からの振り返り

①毎日、振り返りをもとに、実践検討会を行い、実施と改善を繰り返す。

1. 毎日の学童保育終了後、スタッフ同士で 10 分程度の振り返りと記録を行った。
2. 日々の記録を基に月に 1 度、子どもの支援方法についてケース会議を行った。
3. エバーノートで、日々の記録をスタッフ全員が見返せるようにした。

②新規スタッフに対して、つくしの理念を確認できるリスト・マニュアルをもとに、振り返れるシステムをつくる。

1. 9 月にスタッフに対するチェックリストのたたき台を作成、10 月に配布した。
2. 今後、全学童スタッフに対して、学童保育終了後に自分自身を振り返れるリストを作成する。

③マニュアルを作成し、非常時に対応できるよう想定する機会をつくり、リスクマネジメントの意識を高める。

1. 2021 年度は 3 回、パートさんの方も含め安全研修を行った。
2. 月に 1 度の全体での安全点検は行えていない。2 か月に 1 度の実施に留まる。
3. 感染症に対しての児童ホームつくしとしての対応を保護者に周知した。
4. 公園での安全、嘔吐の処理、不審者に対する対応など、課題は多く、早急に取り組む必要がある。

2. サニーサイドの経営理念からの振り返り

①障害者が地域で「主体性をもって充実した人生」を歩むための支援

～誕生日会の取り組みについて～

児童ホームつくしでは、毎月誕生日会を実施している。2021 年度からは、誕生日の子に「どんな誕生日会がいいか？」を尋ね、誕生日会を行っている。そのなかで、A さんの誕生日会について記述する。



特別支援学級に通っている A さんの誕生日会が児童ホームつくしで行われた。みんなで A さんが喜ぶような誕生日会を計画した。A さんにどのような誕生日会がいいか尋ねると「ダンスがしたい」と返事をした。

当時、A さんは、『太鼓の達人』やダンスなど、リズム遊びに興味を持っていた。A さんを含めみんなと話し合い『音楽がいっぱいな誕生日会』というテーマで、誕生日会を準備することになった。当日は、みんなでダンスしたり、A さんが太鼓の達人ですべて正確にリズムを刻み、みんなから「すごい！フルコンボだ！」との声が生まれたりした。

A さんが感じていた音楽の楽しさを分かち合った時間となった。このような時間も A さんがいることで生まれ、毎日のように A さん含めみんなで過ごしていることで育まれた信頼関係が、このような時間を生んだと感じた。

②しなやかで強いチームワーク

～スタッフへのアンケート調査～

児童ホームつくしは、パートさんの力も借りて運営している。毎日の振り返りやアンケート調査で各々が感じていることを聴き取り、スタッフ同士の「強みを活かす関わり」を構築していく。

①アンケート調査の結果

(1) 良かった点

- ・子どもとの関わりや学びがあるところ
- ・子どもに強制的ではないところ
- ・子どものやりたいことを率先してできるようにするところ

(2) 改善点

- ・スタッフ同士での情報共有を簡単にできるようにしてほしい
- ・防犯および安全面からドアのインターフォンを設置してほしい
- ・子どもに注意する注意しないのラインを共有しておきたい

(3) その他

- ・つくしの目的をスタッフ同士で深掘りし、認識を一致させたい



②アンケート結果をうけて

- ・スタッフ同士の情報共有を簡素化するために、パートさんを含めたグループメールを作成した。
- ・ドアのインターフォンを設置予定
- ・今後のつくしの研修にて、スタッフが感じている「気になること」を共有し、全体で話し合い、認識を一致させていく。

③児童ホームつくし専任スタッフの採用

2022年2月から2人目の専任スタッフを採用した。経営理念を目指すための学童保育部の体制づくりを行うことができた。

③地域とのつながり

○ボランティアさんの人数

地域の方を始め、今年も多くのボランティアさんに関わっていただいた。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	2	12	16	0	4	1	3	8	17	10	73

○夏休みイベント

長期休みには多くのボランティアさんに協力してもらい、たくさんのイベントを開催することができた。



七夕イベント



ヨーヨーパフォーマンス



世界を一緒に旅しよう



風船パフォーマンス



赤ちゃんの日



水道水について学ぼう



高校生によるマジックショー



ポリビアファミリーと過ごす日



防災について学ぼう



楽器を作ろう

○えるういとの外遊び

夏休みには就労部のメンバーさんと児童ホームつくしの子どもとの同じ場所での外遊びを計画した。一緒に鬼ごっこをしたり、キャッチボールなどをしたりした。子どもの感想として「また、(えるういの皆さんと)一緒にキャッチボールしたい」などがあつた。



3. 2021年度クレームやアクシデントからの振り返り

アクシデントやクレームの収集方法については、毎日の振り返りで収集している。その後、週に1度のつくし会議で共有を行い、改善にあたっている。今後は、アクシデント数やクレーム数の記録を取り、より安心安全な運営に努める。



8 障害者の社会参加 〈ビーマイセルフクッキング〉

2021 年度の取り組み

コロナ禍でのクッキングを安心安全に楽しんでもらえるための取り組み

- ・ 密を避け、少人数で作業できるよう工程を細かく分けました。
- ・ 感染対策として、調理時には手袋やフェイスシールドをしてもらい、換気消毒を徹底しました。
- ・ 3, 4組を目安に『簡単でも調理を楽しむ』をコンセプトにしたレシピを考えました。(ホットプレート調理やホットサンドなど)



開催するにあたっての取り組み

- ・ 少人数の開催でも利用者様の参加費用を増やさないように少ない具材で多くの品数を作れるようレシピを考えました。
- ・ お出かけを自粛していた方を中心に3グループに分けてお声かけしました。
- ・ 緊急事態宣言中はイベントを中止するというルールを掲げました。

参加者とメニュー

月	参加人数	メニュー
4月	2組 (ヘルパー1人)	おにぎらず・味噌汁
5月	—	緊急事態宣言の発令により中止
6月	3組 (ヘルパー1人)	ホットプレートで焼きそば
7月	2組	豚しゃぶサラダのせうどん
8月	—	緊急事態宣言の発令により中止
9月	—	緊急事態宣言の発令により中止
10月	—	感染予防の準備のため開催なし
11月	4組	シチュー・スープ・サラダ・かぼちゃのモチモチ焼き
12月	3組 (ヘルパー1人)	鶏の照り焼き・コンソメスープ・マカロニサラダ・杏仁のフルーツアイス
1月	4組	たこ焼きパーティー (毎年恒例)
2月	4組	春巻きチョコスティック (バレンタインデー)
3月	4組	クリームシチュー・パン・餃子の皮で小枝巻きスティック (ホワイトデー)



まとめ

2021年度は計8回にわたりクッキングを開催しました。26名の利用者様と30名のヘルパーの計56名で、2021年度の目標である『安心・安全に』『簡単でも調理を楽しむ』ことを意識して取り組みました。2022年度もコロナ対策をしながら、ビーマイクッキングのスローガンを意識して取り組んでいきたいと思ひます。



9. コミュニティチーム 〈コミュニティスペース hinata〉

コミュニティチームの目的

いろいろな暮らし方・価値観など多様な人が暮らせる「まち」にする。たくさんのまちの人に障害者理解が進み、サニーサイドと関わる。障害者の方々へ「〇〇さん」と声かけあっている関係が増えている。



□活動内容

1 2021 年度実施イベント (※一部抜粋)

4 月	5 月	6 月
<ul style="list-style-type: none"> ・ hinata de make up ・ お花見会 ・ hinata de coordinate ・ ポリビア会 ・ ともちゃんの尼崎に住んでみた ・ ふるまい hinata ・ オープンミーティング ・ hinata にいる日 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 世界の制度 ・ となりのマイノリティさん 2 ・ ファシリテーション & モデレーター講座 ・ hinata にいる日 ・ お金ではない富の話 2 ・ 師匠と。 ・ オープンミーティング 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出張生き方テラコヤ ・ あにきい (性格特性) ・ hinata にいる日 ・ 人と語る、人を語る。 ・ オープンミーティング ・ 旅写の会
7 月	8 月	9 月
<ul style="list-style-type: none"> ・ hinata にいる日 ・ 七夕まつり ・ コーヒー講座 ・ 出張生き方テラコヤ 2 ・ 人と語る、人を語る。 ・ 麻雀の会 ・ オープンミーティング ・ hinata 交流会 	<ul style="list-style-type: none"> ・ クラフトコーラの会 ・ hinata にいる日 ・ ゆるえん祭交流会 ・ コーチング 1day ・ 人と語る、人を語る。 ・ オープンミーティング ・ ABD (失敗の科学) ・ あにきい (インテグラル理論) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゆるえん祭@オンライン ・ 人と語る、人を語る。 ・ マイナーな歴史の会 ・ 21 歳、ヤングケアラー ・ オープンミーティング ・ ABD (人新生の資本論)
10 月	11 月	12 月
<ul style="list-style-type: none"> ・ ABD (軌道) ・ ゆるえん祭 ・ 人と語る、人を語る。 ・ モデファッション練習会 ・ オープンミーティング ・ きのこの会 ・ 異年齢で育つ学校の話 ・ デザイン書道の会 	<ul style="list-style-type: none"> ・ マイナーな歴史の会 ・ hinata にいる日 ・ あかねまるの知らない世界 ・ 園田さんぽ ・ コーヒー講座 ・ 人と語る、人を語る。 ・ モデファッション練習会 ・ 哲学カフェ ・ オープンミーティング 	<ul style="list-style-type: none"> ・ hinata にいる日 ・ ゆっくりお風呂に入る会 ・ あかねまるの知らない世界 ・ イエナプラン講座 ・ となりのマイノリティさん 3 ・ 人と語る、人を語る。 ・ マイナーな歴史の会 ・ 朝ヨガとコーヒー ・ 哲学カフェ ・ オープンミーティング ・ クリスマス会 ・ 篆刻の会
1 月	2 月	3 月
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人と語る、人を語る。 ・ men's mo make up ・ みとりまち ・ あかねまるの知らない世界 ・ コーチング 1day ・ T H E FAST AKINAI ・ 哲学カフェ ・ イエナプラン講座 ・ マイナーな歴史の会 ・ オープンミーティング ・ 朝ヨガとコーヒー ・ みんなの政治入門 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人と語る、人を語る。 ・ hinata にいる日 ・ 22 歳、ヤングケアラー ・ オーケストラを聴こう ・ 哲学カフェ ・ あかねまるの知らない世界 ・ オープンミーティング ・ 朝ヨガとコーヒー ・ イエナプラン講座 ・ オイルインクアートの会 	<ul style="list-style-type: none"> ・ マイナーな歴史の会 ・ hinata にいる日 ・ あかねまるの知らない世界 ・ みとりまち ・ オープンミーティング ・ 人と語る、人を語る。



2 2020 度からの継続的な取り組みについて

①オンライン対応

月 2 回以上のオンライン対応イベントを継続し、新たな層の獲得と、アーカイブ視聴の販売が可能となりました。

②運営コアチーム

hinata の運営を共に行ってくださる地域の方々とのコアチームは 3 期目を迎え、現在 14 名のメンバーで運営しています。主な取り組みとしては、イベントスタッフ、マニュアル作成、広報活動、地域の方々のサポートなどを行っております。新たな取り組みとしては、ゆるえん祭の運営、コアチームの指針書作成などを行いました。

③寄付について

新規賛助会員の獲得、ふるさとチョイス、担当職員のバースデードネーション、その他寄付などにより、合計で 679,928 円の寄付をいただきました。

④ふるまい hinata について

昨年度より定期的で開催しているふるまい hinata では、なにかをふるまいたい人が、ふるまわれる人に向けてブースを出展する小さいお祭りです。誰でも参加でき、はじめて訪れる方が多い hinata のメインイベントとなりました。またふるまい hinata には障害当事者の方も多く参加され、ふるまわれるだけでなく、共に遊び、共に体験し、交流します。車イスの方は車イスから降り、みんなと床の上で円を組んで話します。ふるまい hinata の常連で、サニーサイドのメンバーさんでもある B さんは多くの方と自己紹介をした後に、はじめてモルックを体験しました。hinata では、いろいろな人が入り混じり、障害の有無に関わらず〇〇さんと自然と名前を呼び合う関係性ができています。

3 新たな取り組みについて

①ゆるえん祭の開催

2021.10.16 (土) 尼崎市ひと咲きプラザにて

【ゆるえん祭】を開催しました。ゆるえん祭は地域でつながるをテーマに尼崎市生涯、学習！推進課（みんなの尼崎大学）と尼崎市立ユース交流センターとの共催で、地域の中で、もっとふらっと、立ち寄れたり、遊べたり、学べたりする場所がたくさんあるのだということを知ってもらいたい。さらにはもっとそんな場が増えてほしい。地域が連携し、出会い、交流ができる場を作りたい。との思いのもと以前から hinata で開催している「ふるまい」イベントを軸にし、ブース出展、ステージ出演、ワークショップ、当日ボランティアスタッフもすべて「ふるまい」とし、お金を介さないことでうまれる関係性を楽しむお祭りを企画しました。当日は 50 名を超える関係者と約 200 人の方々にご参加いただき、ステージでは音楽、トーク企画、パレード、思いを叫ぶコーナーもあり会場を盛り上げました。ブースではコーヒーやメロンパン、クッキー、古着、スケートパーク、ゲーム企画、占い、アロママッサージなど様々なコンテンツがふるまわれました。



②インターン制度の導入

インターン生(大学生)を2名受け入れ、コミュニティチームの目的のもと、インターン生が求める事、叶えたいニーズをすり合わせ運営体制を整えました。主な業務としては、オープンミーティングへの出席とコミュニティ形成、コアメンとしての動き、広報文の作成、会議の補助などを担っていただきました。



③広報について

コアチーム、インターン生の協力により着手出来ていなかった広報をスタートしました。

・1年間の活動の報告書作成/発行・公式LINEの運用開始・イベントカレンダーの作成/発信・note.投稿開始

④委託事業について

杭瀬アクションクラブよりお声がけいただき、杭瀬に新たなサードプレイスをつくるプロジェクトの委託をいただきました。

◆事業名称：杭瀬タマリバ PROJECT (仮)

◆事業目的：サードプレイスとなる場所が、杭瀬のまちの中で、人が集い、遊び、学び、出会い、まちのたまり場として活用されるよう、地域の方が中心となり運営していける形態を模索することを目的とする。またその中で人との交流を生み出し、杭瀬に来たことがない人や、若者世代も共に取り組みを行うことで、新たな人材の育成を目指す。

◆事業内容

・各地でされている実践を視察

実際に地域の中で拠点づくりや新たな取り組みを行う団体・施設に足を運び視察を兼ねた研修会を実施する。

・視察報告会

実際に視察に行った場所の記録を映像として残し、杭瀬に関わっている方、これから関わりたいと思っている方を招き、報告会を行うことで杭瀬にはなにが必要なのか、どんなことができるのかなど地域の方々が思いや考えを膨らます場を作る。

◆委託料：50万円

⑤関係人口の増加について

・hinataに関わった方：約1200人

・hinataからサニーサイドのパートさん採用：4人、ボランティア：12人



4 課題と今後の展開・目標

課題	展開・目標
安定収入の獲得ができていない	<ul style="list-style-type: none"> ・アーカイブ動画配信 ・関係性を広げ賛助会員/寄付につなげる ・知名度の向上→スペシャルゲストを呼ぶ講演会の開催 3回/年
担当職員がフル稼働している	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ間での引継ぎをはじめ ・インターン生を増やす
コミュニティづくりの理念・意図・目的・目標が社内に共有されていない。	hinataを活用した社内向けの研修の機会を増やす
障害当事者が〇〇さんと呼ばれた人数を把握できていない。(把握が難しい)	<ul style="list-style-type: none"> ・関係性を作る機会として「ふるまい」イベントの定期開催 ・参加しやすい大きなイベント(お祭り)への参加の窓口になる

10. 3S チーム

■実施内容

- 10月・木造片付け着手前の現状把握 [2階3部屋の写真撮影、問題点の洗い出し]
- 11月・見学会の実施 [11/11 有限会社トーマ様にて、参加者：4名]
- 12月・会議の実施 [見学会の振り返り、今後の取り組み軌道修正]
- ・フィードバックの実施 [総務部、介護部、就労部で実施と回収] ・フィードバックを基に就労部で年末の大掃除を実施
- 1月・木造1階着手 [就労部関連品の移動と部屋のスペース確保 (衣装ケース1つ空きましたが使用方法 / 処分未決定)]
- ・備品棚の現状把握 [第一回不要品処分協力依頼、棚割り配置案の考案]
- ・3階洗い場改善 [水切りカゴを一時置き場として徹底、拭いて片付けるの実施]
- 2月・会議の実施① [3Sビジョンの擦り合わせ、指針書内容の検討] ・② [指針書の内容の検討 (会議までにラインワークスにて意見・案出し)]
- ・3階の持ち物不明品物についてのアナウンス [自助具は必要な方の募集 / ふるまい市へ出品決定]

■振り返り

- [達成] ・見学会の実施、実行計画や方向性修正につながった ・各部の意識調査の実施 ・チーム内での勉強会実施
- ・3階備品棚の不用品の確認と一部処分へ ・木造1階 (えるうい用品と不要品の一部移動と廃棄) ・3階古紙の溜め込みが解決 (へ向かいつつある)
- [未達成] ・木造2階の片付け着手 / 理由__見学を経て「身の回り、身近な所からが周知につながる」という考えから計画変更したため
- ・3階備品棚の整理整頓 / 理由__着手に遅れが出た、時間調整が出来なかったため
- ・大型含む廃棄物の処理方法確立 / 理由__会議の度に議題にあがるが優先度を下げてしまっていたため
- ・紙使用を減らしていく / 理由__PCの管理方法を確立していないこともあり周知と実践に至らなかったため
- ・見学会の報告 / 理由__各部への報告内容にバラつきがあった、報告形式を考えるのが流れてしまった

■「未達成」の解決にむけて

- ①会議・勉強・作業時間の捻出が難しく遅れにつながったことが共通する原因なので「事務局の方針としての時間調整」で一部時間を確保していく
- ②怪我の功名として会議が出来なくても「ラインワークスで意見を出し合う・情報共有する」ことに挑戦でき、チーム機能の向上が期待できる (と信じて)



11. 全体交流チーム

1. 目的

- ・ 職員同士が利用者様情報・各部情報を遠慮なく話せるようになることでスムーズな支援ができる。
- ・ 部を超えて助け合いの声掛けがしやすくなる関係性を醸成する。
- ・ サニーサイドの理念を掲げ、全員でビジョンを達成しようというチームワークを作る。

2. 2021 度の取り組み

◎ボーリング大会

10月9日(土)に社内全体の懇親レクリエーションとしてボーリング大会を開催した。職員 15 名、職員の家族 2 名、インターン学生 1 名の合計 18 名が参加した。他部署の人を混ぜた 3 人組のチーム対抗戦を行った。チームメイト同士で投げ方を教え合ったり、作戦をたてたり、ストライクが出たときにハイタッチをしたりする姿が見られた。



○良かった点

- ・ 普段関わることのない職員同士でチームを構成したことで、仕事で見られない一面が見られ、普段話さない方と話すきっかけができた。
- ・ 終わったあと「良かった」「楽しかった」という声が多く、好印象だった。
- ・ 景品も実用性のあるものや面白がってもらえるものを考え、場が盛り上がった。
(その後、参加賞のエコバッグは使用していると聞いた。)

○改善点と対応方法

- ・ 交流チームは他部署の職員でチームが構成されているため、ミーティングや会議時間の日程を合わせるのが難しく、夜遅く集まるが多かった。
→次回から時間を社内全体で調整し、昼間にミーティングや会議を設定する。
- ・ 段取りがうまくいかず、準備がぎりぎりになってしまった。
- ・ 事後アンケートをとっていなかったため、仲がどの程度深まったのか計測できていない。
→次回から事後アンケートをとる。

◎お花見会

2022年4月9日（土）に猪名川公園でサニーサイドのお花見会を実施した。

えるうい18名、レオーラ10名、つくし12名、hinata4名、職員9名、合計52名の参加があった。

みんなでお弁当を食べた。その後、つくしでよく遊んでいる鬼ごっこや、えるういでよく遊んでいるキックベースを行った。それぞれの枠を超えて交流することができた。



～事後に行ったアンケート結果～ ・満足度：平均4点（5点満点中）

○良かった点

- ・ランチだけではなく、みんなで一緒に体を動かすことができ、楽しい時間を過ごすことができた。（参加者）
- ・みんなと一緒にいられてよかった。（参加者）
- ・自己紹介をみんなですべて出来てよかった。（参加者）
- ・普段関わらない利用者様、子ども、保護者、スタッフが交流できた。（スタッフ）
- ・利用者様のご家族から頂いたイチゴをみんなで食べて一体感が出た気がする。（スタッフ）

○改善点

- ・大体のタイムテーブルを事前に教えてほしかった。（参加者）
- ・もっと桜が咲いているときにやってほしかった。（参加者）
- ・テントがもっと欲しかった。（参加者）
- ・全体で行ったゲームで車いすの利用者様も入れるゲームがほしかった。（参加者）
- ・子どもたちがもっといた方がよかった。（スタッフ）
- ・準備や当日もお互いに声掛けをしていれば、もっと手伝えた。（スタッフ）



～交流チームとしての振り返り～

○よかった点

- ・前回の懇親レクリエーションの際に課題に挙げたミーティングや会議の時間を、事前にスケジューリングを行い昼間にできた。
- ・各部署の日常で行っている遊びを共有でき、部署を超えた関わりをもてた。
- ・開催後にアンケートをとり、満足度や参加者の感想を知ることができた。

○改善点

- ・企画や準備の段階で、交流チーム以外の先輩方に頼ったり、相談・連絡等が十分にできていない。
そのため、危機管理や情報共有が不足してしまった部分があった。
- ・hinata や地域の方、ボランティアさんやヘルパーさんなど、広くサニーサイドにかかわる方に声掛けできていない。
- ・ミーティングや会議が足りず、前日・当日にバタバタしてしまった。

3. 目的達成状況と課題について

〈目的達成状況〉

- ・懇親レクリエーションと懇親会の実施
→ボーリング大会、お花見の2回開催を開催した。
- ・部署間の交流の促進
・交流の少ない介護部と学童保育部での見学会を1名以上実施する。全員が他部署へ見学や交流を兼ねて仕事をしに行く。
→一部見学や交流をした人もいるが、全員は達成できていない。
- ・就労部と学童保育部の交流会を長期休暇に実施する。
→夏休みに公園で3回交流を実施した。
- ・アンケート箱を設置
懇親レクリエーション後のアンケートを実施することはできたが、アイデアや要望を募るためのアンケート箱は設置できていない。
→イベントやアイデア、要望を募るためのアンケート箱を設置する。

〈課題〉

- ・企画や準備の段階で、交流チーム以外の先輩に頼ったり、報告・相談等が十分にできていない。そのため、危機管理や情報共有が不足してしまった部分があった。
- ・hinata のコアメンバーや地域住民、ボランティアやヘルパーさんなど、サニーサイドに関わる方に広く声掛けできていない。
- ・進捗確認を適切に行い、ゆとりのある企画準備やそのためのマニュアルが整備されていない。

〈今後〉

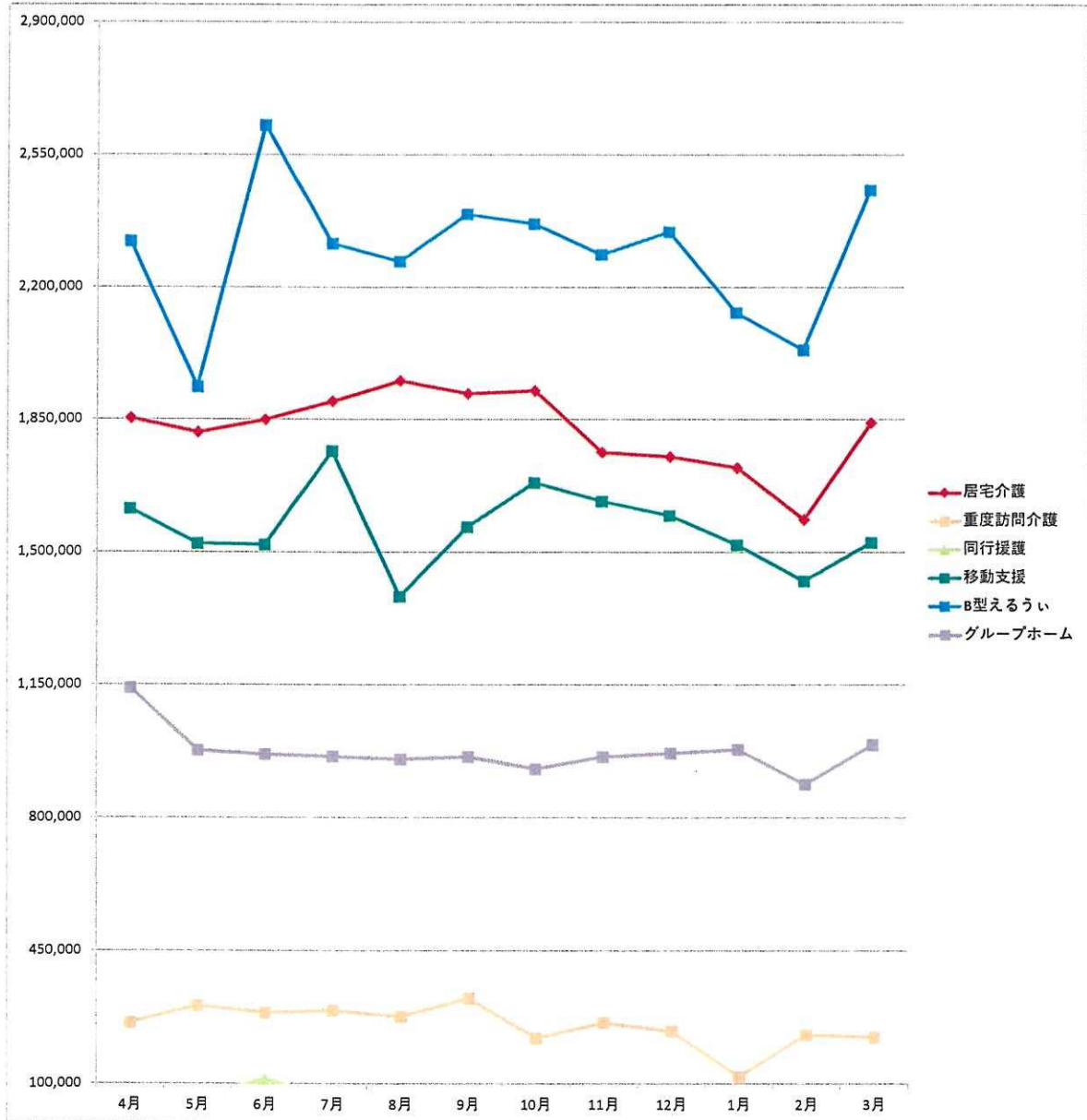
- ・企画や準備の段階から、交流チーム以外の先輩にも
報告・連絡・相談等をこまめに行う。
- ・ミーティングや会議を事前にスケジュールリングする。
- ・アンケート箱を作成し、アイデアや要望を取り入れやすくする。
- ・企画準備の段階からスケジュール、マニュアルを作成する。



介護給付費実績報告

訓練等給付費

	居宅介護	重度訪問介護	同行援護	移動支援	介護保険	介護合計	B型えるうい	グループホーム
4月	1,853,800	260,897	88,933	1,614,338	340,982	4,158,950	2,320,873	1,142,130
5月	1,816,513	305,375	65,168	1,522,417	287,549	3,997,022	1,935,536	977,615
6月	1,849,710	286,740	111,798	1,518,994	367,487	4,134,729	2,627,679	967,203
7月	1,898,090	292,305	64,755	1,766,128	289,365	4,310,643	2,315,610	961,965
8月	1,952,041	276,754	28,683	1,382,622	270,806	3,910,906	2,267,804	954,189
9月	1,917,931	325,059	0	1,565,116	367,320	4,175,426	2,392,615	960,690
10月	1,926,093	219,547	57,314	1,682,587	349,388	4,234,929	2,367,551	928,259
11月	1,763,278	260,738	65,910	1,633,467	312,215	4,035,608	2,285,920	960,107
12月	1,751,893	238,033	49,427	1,596,135	308,065	3,943,553	2,346,580	970,530
1月	1,722,286	118,380	19,112	1,518,896	295,168	3,673,842	2,132,254	979,667
2月	1,586,151	228,927	19,408	1,423,291	326,835	3,584,612	2,033,793	888,448
3月	1,841,899	222,419	88,838	1,525,109	313,350	3,991,615	2,456,848	992,692
合計	21,879,685	3,035,174	659,346	18,749,100	3,828,530	48,151,835	27,483,063	11,683,495



2021年度事業報告書

特定非営利活動法人 サニーサイド

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業の 名称	事業の 内容	実施の 日時	実施場所	従事者 人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額
						金額(千円)
介護保険法に基づく 居宅サービス事業、 介護予防・日常生活 支援総合事業	① 介護保険法に基づく 居宅サービス事業、 介護予防・日常生活 支援総合事業	通年 24時間 365日	要介護者宅及び 尼崎市内・近郊	30人	尼崎市内在住の 高齢者等 5人	3,831
障害者総合支援法に 基づく移動支援事業	② 尼崎市地域生活支援 事業における移動支 援事業			35人	尼崎市・伊丹市・宝塚市・ 神戸市内在住の障害児・ 者等 50人	44,054
障害者 総合支援法に 基づく障害 福祉サービ ス事業	③ 障害者総合福祉法に基 づく居宅介護・同行援 護・重度訪問介護			30人	尼崎市内在住の 障害児・者等 50人	
	④ 障害者総合福祉法に基 づく就労継続支援事業	当該月の日数から8日を控除し た日数×12ヶ月	B型事業所 えるうい	8人	尼崎市・伊丹市・豊中市内 在住の障害者等 28人	27,253
	⑤ 障害者総合福祉法に基 づく共同生活援助事業	通年 24時間 365日	グループ ホーム ほっこり庵	5人	尼崎市内在住の 障害者等 5人	11,528
放課後児童健全 育成事業	⑥ 学童事業	年250日	軽食食付駅近児童 ホーム つくし	3人	尼崎市内在住の 児童・障害児童等 5人	6,131
地域交流・社会参加事業 こそだて支援に関する事業	⑦ 地域コミュニティ レンタルスペース 地域活性化事業	年100日	hinata	1人	尼崎市内在住の 地域住民100人	1,640
児童福祉法に基づく 障害児通所支援事業	⑧	準備中				
障害者及び 高齢者の自立支援・ 社会参加に関する 活動	⑨ 尼崎どんちゃか	通年 月1回 程度	尼崎市内 公民館等	10人	尼崎市内在住の 障害児・者等及び その支援者 40人	0
	⑩ カラオケ活動	通年 月1回 程度	尼崎市内 公民館等	10人	尼崎市内在住の 障害児・者等及び その支援者 40人	0
	⑪ 料理教室活動	通年 月1回 程度	尼崎市内 公民館等	10人	尼崎市内在住の 障害児・者等及び その支援者 40人	50
人権・平和を 守る普及啓発 事業	⑫ 障害問題・人権・平 和に係る学習会等へ の参加	通年	学習会 会場等	4人	尼崎市内在住の 障害児・者等 60人	管理費から支 出のため 0
その他の法人の目的 を達成するために 必要な事業	⑬ 単発で行われる事業	通年	尼崎市内	1人	尼崎市内在住の 地域住民100人	管理費から支 出のため 0

2021年度 就労継続支援B型事業 工賃支払報告書

就労継続支援B型事業 えるうい収益・工賃報告

	売上			経費			時間単価			最高工賃			最高 ボーナス額	
	2020年度	2021年度	前年比	2020年度	2021年度	前年比	2020年度	2021年度	前年比	2020年度	2021年度	前年比	2020年度	2021年度
4月	111,809	147,029	132%	2,028	0	0%	60	70	117%	6,060	7,350	121%		
5月	75,424	122,860	163%	3,153	0	0%	150	72	48%	5,400	5,868	109%		
6月	89,640	82,439	92%	5,379	4,049	75%	62	60	97%	6,670	6,450	97%	2,904	3,420
7月	201,728	158,917	79%	11,815	965	8%	92	74	80%	8,970	7,289	81%		
8月	125,123	118,374	95%	18,851	0	0%	60	60	100%	5,400	5,940	110%		
9月	112,993	117,431	104%	13,246	400	3%	60	60	100%	5,580	5,910	106%		
10月	85,559	124,356	145%	8,233	0	0%	60	60	100%	6,540	6,240	95%		
11月	115,978	71,940	62%	57,007	716	1%	60	60	100%	5,130	5,910	115%	9,324	9,696
12月	139,409	261,768	188%	49,263	41,647	85%	60	102	170%	5,940	11,220	189%		
1月	202,338	125,458	62%	56,473	43,571	77%	82	60	73%	7,093	5,910	83%		
2月	93,133	68,699	74%	6,523	2,445	37%	60	60	100%	5,400	5,610	104%		
3月	147,660	155,955	106%	41,996	12,904	31%	60	62	103%	6,900	7,006	102%		
年間合計	1,500,794	1,555,226	104%	273,967	106,697	39%								
年間平均	125,066	129,602	104%	22,831	8,891	39%	72	67	92%					

工賃の算出方法

(売上－経費) ÷ 総労働時間数 × 75% = 時間単価/月

残り25%は変動積立金とし、賞与(夏・冬)として支払い

就労継続支援B型事業 えるうい 売上報告

	お菓子			野菜配達			その他		
	2020年度	2021年度	前年比	2020年度	2021年度	前年比	2020年度	2021年度	前年比
4月	47,329	83,465	176%	9,600	11,950	124%	54,880	51,614	94%
5月	4,300	34,426	801%	4,524	4,300	95%	66,600	84,134	126%
6月	3,000	45,666	1522%	9,620	13,000	135%	77,020	23,773	31%
7月	135,572	86,264	64%	4,150	7,950	192%	62,006	64,703	104%
8月	52,692	63,492	120%	12,975	900	7%	59,456	53,982	91%
9月	34,778	62,280	179%	11,865	700	6%	66,350	54,451	82%
10月	62,850	58,850	94%	3,781	0	0%	18,928	65,506	346%
11月	52,478	13,990	27%	0	100		63,500	57,850	91%
12月	65,069	204,906	315%	6,600	690	10%	67,740	56,172	83%
1月	142,586	72,569	51%	9,600	1,400	15%	50,152	51,489	103%
2月	20,341	19,350	95%	7,560	0	0%	65,232	49,349	76%
3月	43,327	76,386	176%	15,950	3,350	21%	88,383	76,219	86%
年間合計	664,322	821,644	124%	96,225	44,340	46%	740,247	689,242	93%

活 動 計 算 書

〔税込〕(単位:円)

特定非営利活動法人サニーサイド

自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月31日

【経常収益】		
【受取会費】		
正会員受取会費	30,000	
賛助会員受取会費	172,539	202,539
【受取寄付金】		
受取寄付金		107,160
【受取助成金等】		
受取助成金	3,347,488	
受取補助金	6,852,774	10,200,262
【事業収益】		
居宅介護事業収益	24,827,594	
介護給付費収益	3,831,751	
移動支援事業収益	19,227,018	
訓練等給付費収益	27,253,010	
共同生活援助収益	11,528,281	
利用者負担金収益	4,424,523	
自主事業収益	1,787,709	
生産活動販売収益	1,555,226	94,435,112
【その他収益】		
受取 利息	2,380	
雑 収 益	204,653	207,033
経常収益 計		105,152,106
【経常費用】		
【事業費】		
(人件費)		
役員 報酬(事業)	2,461,080	
給料 手当(事業)	52,527,799	
賞与引当金繰入額(事業)	1,624,252	
賞 与(事業)	4,171,644	
メンバー工賃(生産活動)	1,448,529	
法定福利費(事業)	7,740,791	
退職給付費用(事業)	915,000	
通勤交通費(事業)	1,089,693	
福利厚生費(事業)	521,630	
人件費計	72,500,418	
(その他経費)		
生産活動事業費	106,697	
旅費交通費(事業)	42,240	
会 議 費(事業)	20,590	
交 際 費(事業)	12,620	
通信運搬費(事業)	2,312,653	
広告宣伝費(事業)	78,940	
指導用材料費(事業)	87,753	
給食費(事業)	700,919	
消耗品 費(事業)	1,986,370	
修 繕 費(事業)	472,852	
新聞図書費(事業)	122,018	
研 修 費(事業)	724,229	
印刷製本費(事業)	38,990	
燃 料 費(事業)	647,212	
水道光熱費(事業)	1,531,013	
会 場 費(事業)	3,398	
地代 家賃(事業)	7,882,200	
リース 料(事業)	824,944	
保 険 料(事業)	1,357,028	
諸 謝 金(事業)	1,223,533	
支払手数料(事業)	553,191	
租税 公課(事業)	2,000	
支払 利息(事業)	72,129	
雑 費(事業)	147,000	
減価償却費(事業)	1,948,673	
雑 損 失	1,921	
その他経費計	22,901,113	
事業費 計		95,401,531

活 動 計 算 書

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人サニーサイド

自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月31日

【管理費】			
(人件費)			
役員 報酬	360,000		
給料 手当	2,000,744		
賞与引当金繰入額	106,752		
賞与	228,410		
法定福利費	343,596		
退職給付費用	60,000		
通勤交通費	30,000		
福利厚生費	8,000		
人件費計	3,137,502		
(その他経費)			
旅費交通費	23,950		
会議費	3,600		
交際費	29,000		
通信運搬費	59,918		
消耗品費	93,390		
修繕費	35,631		
新聞図書費	2,542		
研修費	42,000		
水道光熱費	68,946		
会場費	7,300		
地代家賃	240,000		
リース料	26,011		
保険料	892		
諸会費	210,175		
支払手数料	52,966		
支払寄付金	20,203		
支払利息	22,810		
雑費	3,000		
その他経費計	942,334		
管理費計		4,079,836	
経常費用計			99,481,367
当期経常増減額			5,670,739
【経常外収益】			
過年度損益修正益		53,938	
経常外収益計			53,938
【経常外費用】			
過年度損益修正損		302,250	
経常外費用計			302,250
税引前当期正味財産増減額			5,422,427
法人税、住民税及び事業税			1,409,000
当期正味財産増減額			4,013,427
前期繰越正味財産額			52,133,101
次期繰越正味財産額			56,146,528

貸借対照表

特定非営利活動法人サニーサイド
全事業所

[税込] (単位: 円)
2022年 3月31日 現在

		《資産の部》	
【流動資産】			
(現金・預金)			
小口 現金		162,967	
普通 預金		52,355,771	
現金・預金 計		52,518,738	
(売上債権)			
未 収 金		14,814,185	
売上債権 計		14,814,185	
(その他流動資産)			
個人貸付金		295,276	
その他流動資産 計		295,276	
流動資産合計			67,628,199
【固定資産】			
(有形固定資産)			
土 地		21,840,000	
建 物		1	
建物付属設備		5,207,849	
車両運搬具		875,140	
什器 備品		446,096	
有形固定資産 計		28,369,086	
(投資その他の資産)			
保 証 金		1,280,000	
投資その他の資産 計		1,280,000	
固定資産合計			29,649,086
資産合計			97,277,285
		《負債の部》	
【流動負債】			
未 払 金		6,602,936	
前 受 金		1,737,374	
預 り 金		817,888	
ほっこり庵-預り金(利用者)		273,314	
仮 受 金		21,600	
賞与引当金		1,731,004	
未払法人税等		1,327,000	
流動負債合計			12,511,116
【固定負債】			
長期借入金		28,259,641	
ほっこり庵保証金		360,000	
固定負債合計		28,619,641	
負債合計			41,130,757
		《正味財産の部》	
前期繰越正味財産		52,133,101	
当期正味財産増減額		4,013,427	
正味財産合計		56,146,528	
負債及び正味財産合計			97,277,285

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて償却をしています。

(2) 賞与引当金の計上基準

職員に支給する賞与の支出に充当するため、支給見込額のうち当該事業年度の負担分を計上しています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は別紙の通りです。

3. 用途等が制約された寄付等の内訳

用途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。

当法人の正味財産は56,146,528円です。年度末に用途が制約された正味財産はありません。

(単位：円)

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
受取国庫助成金					
キャリアアップ助成金	0	1,140,000	1,140,000	0	
雇用調整助成金	0	2,207,488	2,207,488	0	
受取補助金					
放課後児童健全育成事業運営補助金 (特定措置分)	0	371,000	371,000	0	2020年度つくしの緊急事態宣言時の臨時開所による運営補助特例措置分
放課後児童健全育成事業運営補助金 (特定措置分)	0	99,000	99,000	0	2021年度つくしの緊急事態宣言時の臨時開所による運営補助特例措置分
特別利子補給補助金(～2021年度分)	0	121,774	121,774	0	新型コロナウイルス感染症特別貸付に係る特別利子補給分
合 計	0	3,718,488	3,718,488	0	

4. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

(単位：円)

科 目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
土地	21,840,000	0	0	21,840,000	0	21,840,000
建物	495,000	0	0	495,000	△ 494,999	1
建物付属設備	19,628,661	0	0	19,628,661	△ 14,420,812	5,207,849
車両運搬具	7,285,550	0	0	7,285,550	△ 6,410,410	875,140
什器備品	1,601,567	0	0	1,601,567	△ 1,155,471	446,096
保証金	1,550,000	30,000	300,000	1,280,000	0	1,280,000
合 計	52,400,778	30,000	300,000	52,130,778	△ 22,481,692	29,649,086

5. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科 目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
近畿労働金庫	2,337,395	0	574,754	1,762,641
日本政策金融公庫	16,720,000	0	2,280,000	14,440,000
役員借入金	8,421,000	0	360,000	8,061,000
個人借入金	3,996,000	0	0	3,996,000
合 計	31,474,395	0	3,214,754	28,259,641

(別紙) 事業別損益の状況
事業別損益の状況は以下の通りです。

科 目	①居宅介護派遣事業		②就労継続支援B型		③共同生活援助 ほっこり庵	④学童事業 児童ホームつくし	⑤地域コミュニティ レンタルスペース 地域活性化事業		⑥障害者の自立 社会参加活動	事業部門計	管理運営部門	合 計
	レオラ	えるうい	就労支援	生産活動			hinata					
I 経常収益												
1. 正会費受取会費											30,000	30,000
2. 賛助会員受取会費											172,539	172,539
3. 受取寄付金	1,806,194		507,722		264,897	724,524		22,074	22,077	3,347,488	107,160	107,160
4. 受取補助金	48,352,646		27,926,850	1,555,226	600,000	6,131,000				6,731,000	121,774	3,347,488
5. 受取補助金	19,970				13,448,281	1,364,400			147,000	6,852,774		6,852,774
6. 事業収益	50,178,810		28,434,572	1,555,226	14,313,178	8,219,924		1,662,783	169,077	94,435,112	187,063	94,435,112
7. その他収益										19,970		207,033
経常収益計										104,533,570	618,536	105,152,106
II 経常費用												
(1) 人件費												
役員報酬(事業)		2,461,080								2,461,080		2,821,080
給料手当(事業)	29,415,567	12,081,394			6,303,336	3,676,945		525,279	525,278	52,527,799	2,000,744	54,528,543
賞与引当金繰入額(事業)	909,580	373,576			194,912	113,696		16,244	16,244	1,624,252		1,731,004
賞与(事業)	2,336,120	959,478			500,598	292,015		41,716	41,717	4,171,644	228,410	4,400,054
メンバー工賃(生産活動)	4,334,844	1,780,381		1,448,529	928,898	541,855		77,409	77,404	1,448,529		1,448,529
法定福利費(事業)	512,400	210,450			109,800	64,050		9,150	9,150	915,000	343,596	8,084,387
退職給付費用(事業)	604,629	258,330			129,564	75,579		10,798	10,793	1,089,693	60,000	975,000
通勤交通費(事業)	291,386	120,977			62,440	36,424		5,203	5,200	521,630	30,000	1,119,693
福利厚生費(事業)	38,404,526	18,245,666		1,448,529	8,229,548	4,800,564		685,799	685,786	72,500,418	8,000	529,630
人件費計											3,137,502	75,637,920
(2) その他経費												
生産活動事業費		106,697								106,697		106,697
旅費交通費	35,090	4,370				2,780				42,240	23,950	66,190
会議費	11,000				1,620					20,590	3,600	24,190
交際費	1,285,911	756,755			135,312	81,786		42,647	10,242	12,620	29,000	41,620
通信運搬費	56,145	9,507			4,958	7,502		413	415	2,312,653	59,918	2,372,571
広告宣伝費		87,753								78,940		78,940
指導用材料費		700,919								87,753		87,753
給食費	784,113	312,952			158,465	525,090		144,159	61,591	700,919	700,919	700,919
消耗品費	234,260	198,811			24,281	15,500				1,986,370	93,390	2,079,760
修繕費	68,431	5,796			3,024	44,263		252	252	472,852	35,631	508,483
新聞図書費	482,969	68,000			33,120	74,620		62,760	2,760	122,018	2,542	124,560
研修費	2,083	856			447	330		35,237	37	724,229	42,000	766,229
印刷製本費	201,625	382,147			63,440					38,990		38,990
燃料費	689,523	620,564								647,212	68,946	647,212
水道光熱費										1,531,013		1,599,959
会場費	2,792,100	2,569,320			68,220	1,792,560		660,000	3,398	3,398	7,300	10,698
地代家賃	260,106	564,838								7,882,200	240,000	8,122,200
リース料	710,960	368,921			214,027	49,627		6,746	6,747	824,944	26,011	850,955
保険料	687,378	280,263			78,443	33,746		18,834	3,115	1,357,028	892	1,357,920
諸会費	307,158	111,895								1,223,533	210,175	210,175
諸謝金					146,224	85,297		12,185	12,186	553,191	52,966	606,157
支払手数料					78,443	33,746		18,834	3,115	1,223,533	20,203	1,243,746
支払利息	40,392	16,589			8,656	5,046		721	725	72,129	22,810	94,939
支払公課	2,000									2,000		2,000
雑費	30,000	27,000			280,795	10,000		80,000	147,000	147,000	3,000	150,000
減価償却費	344,046	781,250				504,407		36,718	1,457	1,948,673		1,948,673
雑損失	1,076	442			231	134		19	19	1,921		1,921
その他経費計	9,026,366	7,868,948		106,697	1,221,263	3,453,614		1,121,281	102,944	22,901,113	942,334	23,843,447
経常費用計	47,430,892	26,114,614		1,555,226	9,450,811	8,254,178		1,807,080	788,730	95,401,531	4,079,836	99,481,367
当期経常増減額	2,747,918	2,319,958		0	4,862,367	-34,254		-144,297	-619,653	9,132,039	-3,461,300	5,670,739

(単位：円)

財 産 目 録

特定非営利活動法人サニーサイド
全事業所

【税込】(単位:円)
2022年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

小口 現金	162,967
本部事務所	(157,967)
えるうい釣銭	(5,000)
普通 預金	52,355,771
尼信(長洲)	(46,567,769)
三井住友(園田)	(515,027)
ゆうちょ銀行振替口座(サニースト)	(1,883,380)
ゆうちょ銀行振替口座(寄付金口)	(1,681,684)
近畿労働金庫	(1,707,911)
現金・預金 計	52,518,738

(売上債権)

未 収 金	14,814,185
介護給付費(居宅)	(4,311,769)
介護給付費(移動)	(2,937,246)
介護給付費(他市移動)	(105,451)
介護給付費(介護保険)	(676,228)
訓練等給付費(B型)	(4,490,641)
訓練等給付費(GH)	(1,959,958)
利用者負担金	(85,893)
キャンセル料	(7,650)
独自派遣料	(139,349)
補助・助成金等	(100,000)
売上債権 計	14,814,185

(その他流動資産)

個人貸付金	295,276
えるういメンバー	(11,487)
ほっこり住人	(173,082)
その他	(110,707)
その他流動資産 計	295,276

流動資産合計

67,628,199

【固定資産】

(有形固定資産)

土 地	21,840,000
建 物	1
建物付属設備	5,207,849
車両運搬具	875,140
什器 備品	446,096
有形固定資産 計	28,369,086

(投資その他の資産)

保 証 金	1,280,000
投資その他の資産 計	1,280,000

固定資産合計

29,649,086

資産合計

97,277,285

《負債の部》

【流動負債】

未 払 金

未 払 金	6,602,936
給料・交通費	(4,138,358)
社会保険料	(1,100,344)
工賃	(39,813)
諸経費	(1,324,421)

前 受 金

前 受 金	1,737,374
-------	-----------

預 り 金

預 り 金	817,888
-------	---------

源泉所得税(給与)

源泉所得税(給与)	(84,319)
-----------	----------

源泉所得税(報酬謝金)

源泉所得税(報酬謝金)	(36,197)
-------------	----------

住民税

住民税	(105,200)
-----	-----------

旅行積立(利用者)

旅行積立(利用者)	(389,500)
-----------	-----------

メンバー工賃

メンバー工賃	(148,666)
--------	-----------

その他

その他	(54,006)
-----	----------

ほっこり庵-預り金(利用者)

ほっこり庵-預り金(利用者)	273,314
----------------	---------

仮 受 金(個人賠償責任保険分)

仮 受 金(個人賠償責任保険分)	21,600
------------------	--------

賞与引当金

賞与引当金	1,731,004
-------	-----------

未払法人税等

未払法人税等	1,327,000
--------	-----------

流動負債合計

12,511,116

【固定負債】

長期借入金

長期借入金	28,259,641
-------	------------

近畿労働金庫

近畿労働金庫	(1,762,641)
--------	-------------

日本政策金融公庫

日本政策金融公庫	(14,440,000)
----------	--------------

そ の 他

そ の 他	(12,057,000)
-------	--------------

ほっこり庵保証金

ほっこり庵保証金	360,000
----------	---------

固定負債合計

28,619,641

負債合計

41,130,757

正味財産

56,146,528